

【自治体編：事例(4)】

一宮市

- ・人口は約39万人
- ・名古屋市の北側約20kmに位置する市である。



★小型家電等の分別・回収メリットは？

- ① 廃棄物の再資源化(リサイクル率の向上)
- ② 埋立処分場の延命化

★小型家電等回収のきっかけは？

- ① 中部経済産業局からの推奨もあり、上記課題を解決するため平成22年8月にF/Sを実施し、その後、平成23年1月～3月に試行実施。
- ② 試行の結果は採算ベースに乗らなかったが、平成23年3月に中部経済産業局主催の事例発表会に参加し、試行中に生じた課題解決の糸口を得たことから、改善のうえ、平成23年度も7月から再度試行を実施することとした。
- ③ 平成24年度から本格実施を予定。

★資源化しようとしているゴミの回収対象範囲は？

- ・コンセント若しくは電池・バッテリーで動く電化製品(家電リサイクル法の対象品目、電気毛布等の繊維が付着している物及びファンヒータ等の鉄を主体とする製品を除く。)



★その小型家電の回収量は？

- ・平成23年1～3月の試行期間においては、約15トンを回収。

★小型家電等はどのように選別しているの？

- ・住民が環境センターに持ち込んだ粗大ごみ、不燃ごみから環境センター職員が、小型家電をピックアップし、週1度程度、処理業者に引き渡し。

★小型家電等の売却価格は？

- ・試行期間中は1円/kgで売却。本格実施にあたっては入札を予定

- 提携事業者
- 株式会社 アビツ

- 問い合わせ先
- 一宮市環境部清掃対策課

電話：0586-45-7004